

[主催] (社)日本オリエント学会／一神教学際研究センター (CISMOR)
[共催] 同志社大学 神学部・神学研究科

公開講演会

ツタンカーメン王と信仰復興 —アマルナ以降のエジプト第18王朝

【講師】

河合 望

早稲田大学高等研究所准教授

【司会】

小原 克博

同志社大学神学部・神学研究科教授／CISMOR センター長

2013年10月19日(土)

13:00 - 15:00

同志社大学今出川キャンパス 神学館3階礼拝堂

- 日本語講演
- 入場無料・事前申込不要
- お問い合わせ

同志社大学 一神教学際研究センター(CISMOR)
TEL: 075-251-3972 E-mail: info@cismor.jp
HP: <http://www.cismor.jp/>

【プログラム】

- 1) 挨拶/講師紹介 13:00－13:05 小原 克博
- 2) 講 演 13:05－14:30 河合 望
 “ツタンカーメン王と信仰復興
 －アマルナ以降のエジプト第 18 王朝”
- 3) 質疑応答 14:30－15:00

【講師紹介】

河合 望 (かわい のぞむ)

1968年東京生まれ。早稲田大学大学院文学研究科博士課程満期退学。ジョーンズ・ホプキンス大学大学院近東研究科博士課程修了 (Ph.D)。

早稲田大学古代エジプト調査隊、米国隊などに参加し、エジプト現地での発掘調査に従事。ジョーンズ・ホプキンス大学人文学部非常勤講師、米国エジプト調査研究センター特別研究員、国連教育科学文化機関 (ユネスコ) コンサルタント、早稲田大学理工学術院総合研究所客員准教授、早稲田大学非常勤講師、筑波大学非常勤講師などを経て、現在、早稲田大学高等研究所准教授 (任期付)。

専門は、エジプト学、エジプト考古学。特に新王国時代の歴史と考古学を専門とする。

著書に『ツタンカーメン 少年王の謎』 (集英社新書、2012年)、共著書に『エジプト王家の谷・西谷学術調査報告書〔I〕 -アメンヘテプ3世王墓(KV22)を中心として-』 (中央公論美術出版、2008年) など。共訳書に『古代エジプト』 (岩波書店、2007年) など。

* CISMOR 最新情報を発信中です *

<http://www.cismor.jp>

過去の公開講演会の動画ほか、ニュースなどご覧いただけます。